

# 社会福祉施設 BCP (業務継続計画)運用研修 開催要綱

**趣旨** 介護・障害福祉サービス事業者等においては、事業継続に向けた計画等の策定が令和6年4月より義務化されており、全ての事業者で策定済みと思われます。しかし社会福祉施設におけるBCPでは、変化し続ける多様な要因を考慮し、いつでも運用可能なように見直していくことが、策定と同様に重要です。

本研修は、災害や感染症など危機事象の理解を深め、各法人等が策定したBCP（事業継続計画）が必要時に運用できる内容であるか点検する視点を学ぶ目的で開催します。

## 研修のポイント！

### 自施設・自法人のBCPを点検できます

自施設・自法人が策定したBCPを持参し演習で使用します。災害や感染症発生時の想定や実用性を点検する機会になります。

### BCP「見直しのポイント」が学べます

BCPは、「いつでも運用可能な計画」を「維持」していることが大切です。維持するために必要な見直しのポイントを確認できます。

### BCPの運用に向けた訓練、準備について学べます

様々な災害や感染症の被害を想定した机上訓練の実践から、訓練の企画や手法、必要な準備について学べます。

## 開催形式

集合

## 定員

50名

## 対象

福祉施設等の施設長、防火管理者、防災責任者等

## 日程・会場

令和7年9月11日（木）

札幌市／損保ジャパン札幌ビル11階（札幌市中央区北1条西6丁目2）

## 研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

## 申込期間

令和7年7月10日（木）～8月8日（金）

## 受講可否

令和7年8月14日（木）までにご連絡します。

## 後援

損害保険ジャパン株式会社

## プログラム

時間	研修科目	研修内容
9 : 15 ~ 9 : 45	受付	研修費用の受領
9 : 45 ~ 10 : 00	オリエンテーション	
10 : 00 ~ 15 : 00	<b>講義・演習</b> <b>「平常時のBCP推進体制づくりについて」</b> <b>「訓練の企画と実施手法について」</b>	<p>BCP（業務継続計画）の実効性を高めるためには、平常時から組織全体で取り組むことが大切です。どの部門が何をするのか、また、事務局は何をするのか等、PDCAサイクルをふまえた組織的な活動の理解を深めます。</p> <p>また、BCPの要は、訓練にあります。多様な訓練がありますが、特に机上訓練の体験を通じて、訓練の企画・実施手法について学びます。</p>
15 : 00 ~ 16 : 00	<b>講演</b> <b>「災害時における自動車の活用方法について」</b>	<p>地震や台風などの災害時には、停電が発生する恐れがあり、電動車（電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車、ハイブリッド自動車）を移動式電源として活用することにより、給電が可能になります。</p> <p>災害時における自動車の活用方法について学びます。</p>